



おらいらだより

新宿区立落合第一小学校
学校だより 12月号 令和2年 11月30日

将来の自分を思い描く

校長

暦を見ますと、「小雪」「大雪」と書いてあり、いよいよ冬の到来を感じる季節となりました。早いもので8月下旬に始まりました今学期も、残り1か月ほどとなり、これまでの学習や運動を振り返り、しっかりとまとめに取り組んでいる子どもたちの姿が見られます。また、連日、報道等で厳しい感染状況が伝えられていますが、学校では、子どもたちが健康で、安心して学校生活を送ることができるようにと、これまで以上に感染症対策を講じるよう努めております。少しでも感染状況が改善されることを願うばかりです。

さて、11月20日（金）に6年生の総合的な学習の時間において、「人生の先輩から学ぶ」と題し、地域で活躍されている方々をお迎えして、現在の職業に就くまでの思いや努力などを話していただきました。子どもたちは、目を輝かせ、自分の将来の夢も踏まえながら、熱心に話を聞いていました。本校の6年生は毎年、学習活動の中で「ドリームマップ」を作成し、友達やご家族に、自分の夢に向かってどのように歩みを進めるのか、発表をしています。今年はどうような発表となるのか楽しみでなりません。

将来の自分を思い描くためには、明確な自分の夢と先を見通して努力しようとする心をもつことが大切だと考えます。しかし、このことは6年生に限ったことではありません。今年度から各学年の学級活動において、「キャリア・パスポート」の実践に取り組み、子どもたちが自らの成長の足跡を振り返りながら自分を見つめ、自分の将来や仕事、生き方を考えるようにしています。一人ひとりが未来の創り手、担い手となるために必要な力を身に付けてほしいと願っての取組です。同時に、その取組には、現在と将来をつなぎ、自らの将来へ向けて、主体的に学び続け、多くの人々と協働していくことなども期待されています。子どもたちが自らの将来を思い描き、意欲的に学び、実現できるように、私たち教職員も引き続き全力で支援をしてまいりたいと思います。

保護者や地域の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



冬休みの生活について

生活指導主任

12月26日から冬休みが始まります。年末年始は様々な行事があると同時に、お金等の出入り等もあり、問題や危険に巻き込まれる可能性もある時期となります。子どもたちが健全に、そして充実した冬休みを過ごせるよう、ご協力をお願いいたします。

○家の仕事に取り組み

年末年始、家の役割を分担し、子どもたちに家の仕事に取り組みさせてください。大人と一緒に掃除をしたり買い物をしたりすることを通して、学ぶことはたくさんあります。

○安全を守って外出する

犯罪に巻き込まれないように、子どもだけで繁華街や商業施設に出かけないよう、お声掛けをお願いします。

○携帯やインターネットの使用の約束を確認する

子どもたちがインターネットやスマートフォンを使用する機会も多くなるかもしれません。インターネットでのトラブルに遭わないためにも、今一度、各ご家庭での使用の約束（使用時間・使用場所など）を話し合ってください。

○交通安全を守る

日が短くなるこの季節は、薄暗くなった夕方に起こる事故に注意が必要です。歩行の仕方や自転車の乗り方について、ご家庭でも確認してください。

○感染症対策にきちんと取り組む

新規感染者が残念ながら増加しつつある状況です。インフルエンザ等も流行る時期です。手洗いうがい、マスクの着用などに取り組み、健康に生活しましょう。冬休み中の健康管理カードの記入も忘れずに行いましょう。

落一ホテル、成長中！

5年担任

5年生の総合的な学習では「環境」をテーマに学習を進めています。先日、「緑のカーテン」として毎年春に植え、育てていたゴーヤの弦をネットから外す作業をしました。今年度は休校の関係で、苗を子どもたちが植えることはできませんでした。それでも友達と協力して、長いネットから一つずつ弦を取ったり、下に落ちた葉や実を集めたりと精一杯働いた5年生。来年の5年生が使いやすいようにと最後までネットから細かい弦を外す姿に高学年としての頼もしさを感じました。

10月は「落合螢を守る会」の講師を招き、螢の生態について学びました。講師の方には、おとめ山公園からヘイケボタルの幼虫を届けていただきました。子どもたちは熱心に講話から聞き取ったことをメモしたり、幼虫を観察したりしていました。講師の方は最後に、「君たちで螢の世話の仕方を考え、見付けてください。」と、子どもたちに伝えました。子どもたちは螢の餌となるカワニナの世話、水替え、水質を保つための掃除などに意欲をもって取り組むようになりました。初めての螢の幼虫に戸惑っていた子どもたちも次第に興味をもち、当番をしっかりと行うようになりました。

螢が土中にもぐり、成虫になって土から出てくるのは来年の夏頃です。実際に何匹が成虫として育つのかは、予測がつかないそうです。結果もちろん大事ですが、育てた経験や知識をどう表現して伝えていくかも重要です。螢の世話の仕方をまとめて本にしたり、地域の人に螢のことを知ってもらったりするような活動も考えられます。なかなか経験できない螢の飼育を通して、子どもたちの学習を広げていけるよう努めてまいります。

校内研究

校内研究推進委員

今年度から「主体的に学びに向かい、自分の考えを表現する児童の育成」を目指して、国語科の授業を通して研究を進めています。

考えたことを文章等に表現する力を伸ばすため、子どもたちには学習に主体的に取り組んでほしいと考えています。すすんで学習に取り組むとともに、「自分自身の学びや成長」を確かめながら学習に取り組んでいく力を伸ばしていきたいと考えています。

「早く〇〇の学習に取り組みたいな！」

「〇〇についての文章を書くために、まずはこの文章をみんな読んでいく必要があるようだ。」

「今回の学習を通して、ぼくは根拠を大切にしながら文章を読むことができるようになったよ。」

「自分で考えても思い付かなかったけれど、〇〇さんの意見を聞くと、自分の考えを整理してまとめることができた。」

といった言葉や気づきが多く生まれる授業づくりを目指してまいりたいと思います。

今年度は休校や感染症の影響もあり、校内研究を例年のように進めることができない状況ではありますが、今だからこそできることを考え、子どもたち一人一人の力を育成することを目指して研究を進めてまいります。

3年生の学習 ～ 総合的な学習の時間 ～

3年担任

3年生は、今年から始まった総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいます。総合的な学習の時間では探究的に学習に取り組むことで、よりよく課題を解決し自己の生き方を考えていくことを目指しています。そのために、自分で課題を立て、情報を集め、「整理・分析」して、「まとめ・表現」を行っていく学習をしています。

これまで「一つぶのたねから」、「外国について調べよう」などの学習に取り組んできました。「一つぶのたねから」では、理科の観察で育て始めた植物を、理科とは違う視点で学習しました。選んだ植物の原産地や活用法など、知りたいことを自分で決め、本やタブレット端末を使って情報を集めました。それらを整理したうえで、新聞という形でまとめました。「外国について調べよう」では「一つぶのたねから」の学習経験を活かし、より分かりやすい新聞を作ることができました。また、国語の学習で学んだローマ字入力を活用し、インターネット上のウェブサイトを利用した調べ学習もより活発に行えるようになりました。プレゼンテーションソフトを使用した発表活動では、写真を使用したり、文字の提示方法を工夫したりと、発表に向けて楽しみながら取り組みました。

今後も他の教科で学んだことを探究活動に活かしながら、学習を進めていきます。

12月の生活目標

ものを大切にしよう

☆…B時程

日	曜	週	学 校 行 事 な ど
1	火	①	選挙出前授業(6年5・6校時) ☆
2	水		4時間 ☆
3	木		
4	金		避難訓練
5	土		土曜授業
6	日		
7	月	②	
8	火		安全指導
9	水		委員会⑤
10	木		児童集会 狂言教室(6年3・4校時)
11	金		
12	土		
13	日	③	
14	月		おちいちギネス
15	火		おちいちギネス
16	水		クラブ活動⑤
17	木		
18	金		
19	土	④	土曜授業
20	日		
21	月		
22	火		
23	水		
24	木		5時間授業
25	金	①	終業式 給食終 大掃除 5時間授業 ☆
26	土		冬季休業日始(1/7)まで
1/7	木	①	冬季休業日終
1/8	金		始業式 発育測定(5・6) 給食始 4時間授業
1/9	土		土曜授業
1/10	日		
1/11	月	②	成人の日

<保護者会の中止について>

12月には各学年で保護者会が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、すべて中止とさせていただきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。